

令和3年度

NITE講座(シラバス)

科目名	事業者等における製品安全対策の基礎知識		定員	約1000名	実施方法 (関係機関)	オンライン講座 (製品評価技術基盤機構)
科目概要	本講座は、基礎講座、事故分析講座、リスクアセスメント講座で構成する。基礎講座では、製品安全の基本的な考え方と製品安全に係わる人材が認識しておくべき共通事項として、これまで発生してきた重篤な製品事故とそれを契機とした製品安全対策、最近の製品安全行政の動向、海外の製品安全動向、消費生活用製品の事故情報・リコール情報の調べ方等について紹介します。事故分析講座では、製品事故が発生した場合、調査を実施する上での技術的な着眼点と実際の事故事例や実際の調査の進め方を、電気、機械、化学の3分野について紹介します。リスクアセスメント講座では、製品安全でのリスクアセスメントの基本的な考え方と実習、消費生活用製品に含まれる化学物質のリスク評価の考え方、事故情報を活用した未然防止に繋がる事例などを紹介します。受講者には本講座を受講することにより、企業等における設計や製造・品質管理における製品安全対策等に役立てることが期待できる。					
科目構成	No.	講義名	講義概要	講義日	時間	
製品安全ってなんだろう？という疑問に答える基礎講座 (定員:1000名) 【主な対象者】企業で初めて品質管理に携わる方など製品安全の基礎知識を習得したい方	オリエンテーション		講義概要、講義日程、オンラインセミナーの注意事項等の説明を行います。	2021年11月5日(金)	10:30~10:40 (10分)	
	1	過去の重大な製品事故と製品安全の考え方	石油温風暖房機による一酸化炭素中毒死亡事故等、過去の重大な製品事故やその行政指導等について紹介し、共通認識として製品安全を実現するために事業者、消費者、行政の役割は何か、また、安全・リスクなどについて解説します。		10:40~11:30 (50分)	
	2	製品事故の動向	令和2年度にNITEに収集された消費生活用製品の製品事故動向を中心に、製品別、生産国別などのデータを用いて多角的な面から紹介します。		11:30~12:00 (30分)	
	3	製品安全施策と消費者行政の概要	経済産業省における製品安全に関する規制の体系、製品安全政策の実施状況やリコール製品の効果的な回収に向けた検討、ネットモール事業者との連携、海外連携など、最近の動向について解説します。		13:00~14:20 (80分)	
	4	海外の製品安全動向	欧米等における消費者製品安全への取組やどんな製品やリスクが問題になっているかについて紹介します。		14:20~15:20 (60分)	
	5	安全対策のための標準と規格開発	繰り返される製品事故を未然に防止するために、製品横断的、個別製品の規格や技術基準・業界基準の作成及び支援を行っています。これまでの取り組みや現在、取り組んでいる内容を紹介します。		15:20~16:10 (50分)	
	6	消費生活用製品の事故情報・リコール情報や事故動向の調べ方	消費生活用製品の事故情報やリコール情報ってどうやって調べればよいのかという疑問に対して、NITEのWebサイトに掲載の最新事故情報、事故情報検索、SAFE-Lite、リコール情報検索、プレスリリースや、メールマガジン、YouTube、Twitterから調べる方法を紹介いたします。		16:10~17:00 (50分)	
製品事故の原因はどうやって調べるの？という疑問に答える事故分析講座 (定員:1000名) 【主な対象者】電気:企業、消防、警察等で製品事故調査に携わる方で、技術的な知見を得たい方 機械、化学:企業等で製品事故調査に携わる方で、技術的な知見を得たい方	1	電気分野の事故原因調査手法について	電気分野の製品事故と原因究明の具体的事例を通じて、製品事故調査のポイントを技術的に解説します。	2021年12月17日(金)	13:00~14:30 (90分)	
	2	機械分野の事故原因調査手法について	機械分野の製品事故と原因究明の具体的事例を通じて、製品事故調査のポイントを技術的に解説します。		14:30~16:00 (90分)	
	3	化学分野の事故原因調査手法について	化学分野の製品事故と原因究明の具体的事例を通じて、製品事故調査のポイントを技術的に解説します。		16:00~17:00 (60分)	
安全な製品をどうやって見極めるの？という疑問に答えるリスクアセスメント講座 (定員:1000名) 【主な対象者】企業で製品の設計・開発や仕入れ業務に携わる方で、リスクアセスメントの知見を得たい方	1	消費生活用製品に含まれる化学物質のリスク評価	消費生活用製品には様々な化学物質が使用されています。化学物質に関するリスク評価の考え方及びその事例について解説します。	2022/1/28(金)	13:00~14:00 (60分)	
	2	リスクアセスメントの基礎	消費生活用製品を製造又は輸入する事業者には、単に法規制を遵守するだけでなく、使用者の視点に立ったリスクアセスメントを行い、より安全性を高めた製品を市場に供給することが求められています。本講座では、製品安全分野におけるリスクアセスメントの基礎を学びます。		14:00~15:00 (60分)	
	3	事故事例とリスクアセスメントの実習	事故の多い製品についてリスクアセスメントの事例や、リスク低減にみるその効果を紹介し、リスク評価手法を体験していただきます。		15:00~16:00 (60分)	
	4	消費生活用製品の事故情報の活用(SAFE Pro)	消費生活用製品の事故情報を、NITEが開発したSAFE Proを紹介しながら、FMEAやFTAといった信頼性解析手法を用いて体系的に分析して、製品・部品・材料の仕入れ、品質管理、製品設計に活用するための具体的な方法を紹介いたします。		16:00~17:00 (60分)	